

令和5年度 指定管理者評価結果票

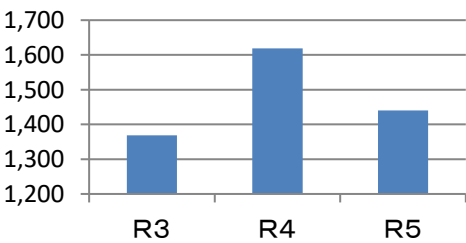
所 管 課	健康福祉部 障害福祉課
評価対象期間	R5.4.1 ～ R6.3.31

1 基本情報

施設概要	名 称	岐阜県立サニーヒルズみずなみ
	所 在 地	瑞浪市陶町猿爪657-34
指定管理者	名 称	社会福祉法人岐阜県福祉事業団
	構 成 員	—
	所 在 地	岐阜市下奈良2丁目2番1号
	指定期間	R3.4.1 ～ R8.3.31
指定管理業務の内容		・障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成17年法律第123号)(以下「障害者総合支援法」という。)第5条第11項の規定により、身体障害者につき施設入所支援を行うとともに、施設入所支援以外の施設障害福祉サービスを行う業務。 ・障害者総合支援法第5条第8項に規定する短期入所(精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第5条に規定する精神障害者に係るものを除く。)を行う業務。 ・施設の管理に関すること。 ・その他仕様書に定めること。

2 利用状況を把握するための指標

指標	利用者数 (単位:人)
R3	1,369
R4	1,619
R5	1,440



R3	R4	R5
1,369	1,619	1,440

3 令和5年度の収支状況 (単位:千円)

収 入 計	303,428
利 用 料 金	298,228
指定管理料	0
そ の 他	5,200
支 出 計	298,750
人 件 費	214,897
施設管理費	24,188
そ の 他	59,665
差 引	4,678
納 付 金	0

4 前年度の評価員会議の主な意見及び対応

前年度の評価員会議の主な意見	対応状況
・より個別的なニーズに対応できるよう、専門的なスキルの取得に努めてほしい。	・全体研修や外部研修、動画による研修を実施し、スキルの習得に努めている。今後も職員が獲得すべきスキルを明確にし、研修を実施していく。
・利用者の事件・事故における家族・関係機関との緊急時の対応について、さらなる取り組みに努めてほしい。	・事件や事故があった場合は、家族への連絡を第一とし、医療機関を含めた関係を密にすることを心掛けた。また、夜間の緊急対応を見直し、職員に対し救命救急の研修を行った。

5 評価員会議による評価結果

評価項目	評価点 (平均点)	評価員の主な意見
管理基準の充足状況	3.6	・緊急短期入所者の依頼は多くなることが予想されるため、今後の取り組みとして進めていってほしい。 ・職員の確保、レベルアップの取り組みを進めていただきたい。 ・人材確保への取り組みを進めていただきたい。 ・基本方針としてさらに「真心」ある支援に取り組まれない。東濃圏域支援拠点事業所として貢献されたい。
設置目的の充足状況	3.2	・利用者は現定員数で安定がみられている。 ・地域生活支援事業として、緊急短期入所を受け入れ、日中一時支援などでも貢献がみられており評価できる。
公共性の確保の状況	3.4	・災害時の福祉拠点施設としての取り組みは評価できる。 ・身体状況から「事故」はやむを得ないとも言えるが、介助補助器使用にからむ事故もあるので対策を進めていただきたい。
経営状況	3.2	・収支状況は安定しており評価できる。
派生的効果	3.0	・ボランティアを確保、拡充する取り組みについて検討を進めていただきたい。 ・施設の在り方、地域交流の意義等意識改革を進めていただきたい。 ・コロナ対応で、ボランティア受け入れや交流等が中止縮小されたので、改善していただきたい。

<評価基準>

5	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされており、かつ特筆すべき実績・成果を上げている
4	協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされている
3	協定書等に基づき、適切な管理運営がなされている
2	協定書等に基づき、概ね適切な管理運営がなされているが、一部に更なる工夫や改善を要する
1	改善を要する

6 県による評価結果

最終評価	評価の考え方
A	・協定書に定めるサービス水準を満たし、適切に管理されている。 ・設備の整備や教室の開催といった事業により、障がい者と高齢者というニーズの異なる利用者が共有でき、安心、安全、快適に利用できるような運営がなされている。

<評価基準>

S	優れた管理運営がなされており、かつ十分な実績・成果を上げている
A	優れた管理運営がなされている
B	適正な管理運営がなされている
C	改善を要する